

# 特別支援教室だより

令和6年 12月 吉日  
巡回拠点大杉東小学校  
特別支援教室通信

今回の「特別支援教室だより」では、冬休みに向けて、内容はシンプルでも色々な感覚やコミュニケーション力を高めることにつながる「昔遊び」について紹介します。

【 今回のテーマ 】

## 昔遊びのすすめ

### 【カルタ】

- ・「読み」を聞く集中力や記憶力
- ・札を探す時の見る力
- ・札を取る時の空間把握力（札との距離など）が関わる遊びです。  
子供を「読み手」にすることで、相手が分かりやすい読み方や、強調した読み方を学ぶ機会にもなります。  
学校では、なかよし班で「オリジナルカルタ作り」をしたばかりなので、ご家庭でもオリジナルの札を作ってみるのもいいですね。



### 【福笑い】

- ・目で見て配置を記憶する力
- ・手で触って形や向きを捉える力
- ・顔全体やパーツごとの位置をイメージし、正しい場所に置く力など



色々な感覚を使いながら伸ばすことができます。

自分でパーツを触って、形や向きを予測するのも一つですが、周りの人が、「次は右目だよ」「口だよ」と声をかけながら渡したり、パーツを持ちやすいように手渡したりすることで、相手を意識したコミュニケーションの練習にもなります。大人でもバランスよく置くのは難しいですが、うまくできないからこそその面白さを共有して、一緒に楽しめるといいですね。



\*制限時間を設けて、「完璧」にこだわらずに楽しんだり、帽子やひげを足してサンタクロースにしたりする工夫も楽しいです。

写真は、来年の干支の「へび」の福笑いです。

本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がありましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら 

